

# 授業科目 高齢期障害作業療法学演習

【担当教員名】  能村 友紀	対象学年	3	対象学科	作業
	開講時期	後期	必修選択	選択
	単位数	1	時間数	30
【カリキュラムポリシーとの関連性】				
知識・理解	思考・判断	関心・意欲	態度	技能・表現
◎	◎	◎	○	◎
【概要・一般目標：G10】 高齢者に対する作業療法の対象者特性を理解し、作業療法介入に必要な基礎知識・技術を習得する				
【学習目標・行動目標：SBO】 1. 高齢者に対する作業療法の役割とプロセスを説明できる 2. 高齢期の作業療法の援助技術について説明できる。 3. 個別・集団における作業療法プログラムが立案、実施することができる				
回数	授業計画・学習の主題		SBO 番号	学習方法・学習課題 備考・担当教員
1	高齢期作業療法プロセス		1	講義（能村）、担当：能村 友紀
2	高齢期作業療法援助法 生活障害（1）		2	演習（能村）、担当：能村 友紀
3	"（2）		2	演習（能村）、担当：能村 友紀
4	高齢期作業療法援助法 入所生活（1）		2	演習（能村）、担当：能村 友紀
5	"（2）		2	演習（能村）、担当：能村 友紀
6	高齢期作業療法援助法 地域生活（1）		2	演習（能村）、担当：能村 友紀
7	"（2）		2	演習（能村）、担当：能村 友紀
8	高齢期作業療法技法 個別作業（1）		3	演習（能村）、担当：能村 友紀
9	"（2）		3	演習（能村）、担当：能村 友紀
10	"（3）		3	演習（能村）、担当：能村 友紀
11	高齢期作業療法技法 集団作業（1）		3	演習（能村）、担当：能村 友紀
12	"（2）		3	演習（能村）、担当：能村 友紀
13	"（3）		3	演習（能村）、担当：能村 友紀
14	"（4）		3	演習（能村）、担当：能村 友紀
15	まとめ		1～3	講義（能村）、担当：能村 友紀
【使用図書】	<書名>	<著者名>	<発行所>	<発行年・価格 他>
教科書 (必ず購入する書籍)				
参考書	高齢期作業療法学 第2版 老年期の作業療法 痴呆性老人のための作業療法の手引き	小川恵子編 浅海奈津美、守口恭子 植田孝一郎 他	医学書院 三輪書店 ワールドプランニング	2010・3,990円 2010・3,990円 2004・2,524円
その他の資料				
【評価方法】 出席点 レポート 発表 期末試験	【履修上の留意点】 高齢期作業療法の援助法に関する実技を中心に行います。			